

日 JP新東京 刊	No. 1 4 0	2009年4月1日(水)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

JP労組東京主催
2009

委員長杯 ゴルフコンペ

ゴールド橋ホブプレジデントカントリークラブ
2009年5月15日(金)
7:30スタート予定



あなたも
Tウーズや。
石川 遼さんの
様な
ドライバーショットを!

- <参加費> 12,000円
(プレー費、昼食&表彰式代込み)
- <協議方法> 新ペリア方式 個人戦
- <募集人数> 40組 160人
- <申込締切> 2009年4月20日(月) 締切
(応募多数の場合は抽選)

※申込、問い合わせは支部・分会役員まで

おもしろお笑いライブ

豪華景品
多数♪

いきなり出てきて
ブーメーン♪
まことに
すいまえん♪

in JP労組東京 フェスタ



ザ・パンチ



天津



ジョイマン



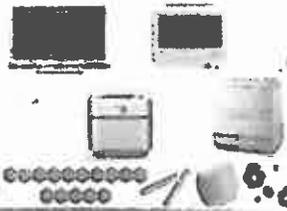
しする

みんなぞ
参加しよう♪

お楽しみ 大抽選会も あるよ♪

「大画面液晶テレビ」
「海外旅行券」などが
当たる「お楽しみ大抽
選会」を今年も行いま
す。

みなさまの参加を
お待ちしております。



日時

5月24日(日)

開場 13:30 開演 14:00

場所

JCBホール

MEETS PORT内

文京区後楽1丁目3-61

対象

JP労組東京の組合員と
そのご家族のみ対象です。

※入場の際には入場引換券が必要になります。

【入場引換券の申し込み方法】

ハカキに、①住所、②氏名、③性別、
④年齢、⑤所属会社・支店(局)名、⑥希
望枚数、⑦参加者全員の氏名、を記入の
うえ下記あてにお送りください。

〒106-8797

東京都港区麻布台1-6-19-5F

JP労組東京地本

「JP労組東京フェスタ参加申込係」

(〒106-8797) 4月30日(木)

「仲間力をさらに結集し、春闘を勝ち抜こう!」

日本郵政グループ労働組合
東京地方本部

日 刊	JP 新東京	No.141	2009年4月2日(木)
		日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部	
		TEL 03-5606-6784 内線 4353	

不安解消いまだならず

＝JPエクスプレスに関するオルグ開催される＝

3月25～26日にかけて、ゆうパック分会を対象に「宅配便事業統合（JPエクスプレス）」に関する東京地本のオルグが開催されました。2日間で52名が参加。

第3回中央委員会追加議案を中心に、現時点での情報について説明がありました。以下、要点と質疑応答を報告します。

【業務の流れ】

JPのターミナルは20カ所使用。（日通は54カ所）

東京は新東京ターミナル（JP）、東京中央ターミナル（日通）、東京多摩ターミナル（日通）の3カ所。ターミナル間は直行便。

新東京ターミナル（JP）と東京中央ターミナル（日通）で、どのように仕事を振り分けるか検討中。

【要員関係】

JPのターミナル要員（社員）は、全国で220名の数は出ているが、各ターミナルの具体的要員数は未定。平成22年4月以降、JP EXとして新規採用あり、出向扱いでない社員が出てくる。

最終的には、社員の定数が埋まれば出向は無くなる。

【出向者の労働条件】

まず、協約策定を行う。出向は2年が基本。「本人意向を尊重する」。

労働条件は、現状を下回らない。JPの条件を適用する。

表面からの続き。

労働時間は、2080時間で、J Pより14日分増えることになる。

増えた分については、賃金上の扱いとなる。

出向終了後は元の支店に戻る。他部署に移る研修を行う方向検討。

【スケジュール】

4月から概要説明。5月意向確認（希望調書）。6月選考・調整。

ターミナル出向者は10月1日発令。

【契約社員】

月給制はなくて、時給制契約社員。今の年収を確保する。月給制の扱いは検討中。

以上、今までの経過を踏まえての説明が東京地本からありました。

【出された意見・質問】

- 出向希望しない場合の扱いはどうなるのか
- 出向終了後はどこに戻るのか
- Uターンを含めた希望を取るべきだ
- 服務関係が明らかになっていないが深夜勤の増はダメだ
- 年休を取れる要員を求める
- 再雇用、固定勤務者の扱いはどうなるのか

等々の意見、質問が出されました。

これらの質問に対する東京地本からの説明が行われたが、いずれも確定的なものではなく、今後の交渉の中で明らかになった段階で情報を流すということで整理されました。

オルグのなかで不安が解消されたとは言い難く、今後の身の振り方等を踏まえ、ゆうパック職場では悩み多き日々が続く事になる。

社員、契約社員を含めて、今後の交渉に注視したい。

日 刊	A 新東京	No. 142	2009年4月3日(金)
		日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
		03-5606-6784	内線 4353

支部女性組合員のつどい

「支部女性組合員のつどい」を下記の日程で開催します。
多くの女性組合員の皆さんの参加をお願いします。

日時 09年4月11日(土)

10時受付 10時30分開始

11時より講演

12時より懇親会(14時には終了予定)

場所 上野東天紅(参加者には案内を配布します)

参加者 女性正規社員組合員

女性パートナー組合員

講演内容 JP労組の男女共同参画の取り組みについて

女性に係わる協約関係について

※ 質疑の中で日常的な要望についても意見をうかがいます。

お知らせ

4月1日付けの人事異動で他支店から転入される方は管理職を除き全員がJP組合員です。また、支店内で異動される方も全員がJP組合員です。

組合員の皆さんの心からの歓迎をよろしくお願いします。



悪化する一方の

雇用情勢

2月の鉱工業生産指数(前月比)が前月から9.4%低下した。依然として高い減少が続いている。急速な景気悪化のなか雇用情勢も一段と悪化している。厚生労働省は3月31日、昨年10月から今年6月までに職を失う非正規社員の数が19万を超える見込みだと発表した。内訳は、派遣が12万5339人と65%を占め、期間従業員などの契約社員が3万9195人、請負が1万5556人だった。全体の41%が解雇や中途解除だ。また、産業別では製造業が94%を占めた。同時に発表された2月の有効

求人倍率も前月を0.08下回る0.59倍で、その内、正社員の場合は0.37倍で過去最悪となった。

一方、総務省が発表した2月の完全失業率も前月を0.3%上回る4.4%に悪化した。失業者数も前年同月より33万人多い299万人で、4カ月連続増加した。うちリストラなどによる失業者は33万人増の94万人となった。雇用の調整弁として派遣など



非正規労働者の大幅な首切りが
いかに激しいかを示している。
しかも、この嵐は正社員にも拡
大してきている。

企業の社会的責任は
つい最近まで大企業は「戦後
最長景気」の中で巨額の利益を
上げていながら、貯めこんだ内
部留保の吐き出しをすることな
く、労働者の首切りや就職内定
の取り消しなどで凌ごうとする
姿勢は、企業の社会的責任が問
われるだろう。



日 刊	JP 新東京	No. 1 4 3	2009年4月6日(月)
		日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部	
		TEL 03-5606-6784 内線 4353	

「2特分会にて退職者送別会を開催」

3月29日(日) 18:40～ 有楽町ニュートーキョーにて送別会を行いました。

先月、残念なことに山中さんが病で定年退職前にお亡くなりになってしまい、2特分会の中で山中ショックが起きているのか当初はなかなか参加者が集まらずどうなることかと心配しましたが、分会役員が開催日ぎりぎりまで粘り強く声掛けをしたので44名もの多くの組合員が参加してくれました。逆に集まりすぎて席が足りなくなって困ってしまいました。(うれしい悲鳴！)

始まる前から大混乱！

参加されない退職者が突如入口に出現！退職者に渡す花束・記念品がなく慌てて星名分会長が花束を買いに夜の銀座にDASH！

(馴染みの店でもあるのかな？)

ハプニングを無事クリアし、いよいよ送別会が始められました。あれれ？見慣れない司会者が・・・。正司会者の座に就いているK村氏がこの日はどうしても出席出来ず(ゴメンナサイ！)、補欠要員CHI氏が司会。(大丈夫か？)

早くもスケジュール変更！

みんなが待ち切れずビールを飲みだしたので乾杯の挨拶が先になり、

挨拶をする S Y O U 氏の心の準備も出来ていないままに乾杯！この後はスケジュール通り星名分会長の挨拶へ。(司会者ホッ！)

テーブルごとに盛り上がっているらしく、飲み放題にも関わらず飲み物が～、食べるのが速いのか？出て来るのが遅いのか？食べ物が～、
た・り・な・い。

司会者はスケジュール通りの進行をあくまで維持。Mr. Tの「フレイ・フレイCALL」などそれぞれの思いが見えた退職者への送辞、退職者からの答辞を行い。気付かれないよう星名分会長が夜の銀座で急遽買った花束1つを混ぜて女性陣から花束贈呈。

(退職者のみなさん顔がゆるんでますよ～)

司会者、ホッとしたようで会を締めはじめだした。周りから「**支部長の挨拶ないの～？**」との声が・・・。(Oh My God！)(2特分会組合員1名減？)

支部長の挨拶をきっかけに参加者達から「亡くなられた山中さんへ黙祷をしよう。」との声があがり山中さんの人望と分会の結束力が見えた一場面でした。

そして、それぞれ夜の街へ流れて行きました。

みなさんのおかげで送別会を無事行うことができました。ありがとうございました。

(2特分会役員一同)

P. S ここのカツサンドとてもおいしいらしいです。

(食べられなかった司会者より)

日 刊

新東京

NO 144

2009年
4月7日(火)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線 4353

一ヶ月に3回も

変わる換算数値？

んな少ない郵袋があるのか疑ってしまいます。「1000(という数)がぬけているのでは」というのが職場の声です。

昨年の物数調査の時に独自に調べてみたら、どんなに少なく見ても60通以上にあるとわかりました。当時は24・1と換算されていました。

今回までに

3月 1日 40通
3月 23日 37通
4月 1日 30通
と変更されました。

山のような郵袋にたった30通しか入っていないなど誰が信じるのでしょうか。

第二特殊課では、到着した郵袋を開披し、中に入っている書留郵便物の通数確認・区分してバーコード入力・差し立てる作業を中心におこなっています。

3月1日から配達記録が廃止になり、簡易書留が配達記

録と同様の取扱いとなり、大口利用者には大幅な割引制度が実施されるようになります。

新しい簡易書留の物数把握は一郵袋に40通入っていると換算され実施されました。作業していると、どこにそ

「部の会議で決めました」
「管理者が計りました」と
言っています。が、じつさいは
どのようなに、いつ調べたのか
を明らかにしていません。

しかも一ヶ月のうちに3回
も変えて、簡単な周知で終わ
りとなっています。これでは
意図的に変えていると思われ
てもしかたがないのでは。

「業務量に見合った要員の
見直し」と言っても誰が考え
ても、これでは「人減らしの
ため」と映ってしまうのでは
ないでしょうか。

現状を直視し数値をはつき
りさせ問題を真剣に解決し
ていくことが求められている
のではないのでしょうか。

旧晴海局発着課の先輩たち の激励会 4月5日

晴海局は新東京局とともに廃止されて20年あまり
になりますが、晴海局開局とともに入局した発着課の
先輩たちは3月に定年退職しました。今回参加できた
人でも11名の退職者がいました。

20年ぶりの再会になり、退職者協議会の卯月さん
も参加してもらい43名でおこないました。遠くは新
潟、長野からも10名が駆けつけくれました。

モーターショーの会場が近くにあり、交通事情が悪
く、大型郵便物のみを扱い、重い郵袋を「投げる」作
業でしたが、明るく若々しく活躍したことがひとり一
人の心に残るものになっているようでした。

全員がいい形で年をとっていることが印象的でした。

第80回メーデーに参加しよう

4月29日（水）

30万組織建設を達成し よりよい職場環境を作ろう 第六回支部長会議

日 刊

新東京

NO 145

2009年
4月8日 水

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線 4353

4月2日、市ヶ谷にあるUIゼンセン会館において、第6回支部長会議が開催された。

朝9時半より佐藤地本委員長のあいさつで会議が始まった。当面の課題として：

① J P E X については、現段階までの情報整理と出向者に関

すること、要員、協約の取り扱いをどうするか論議をした。

② 財政改革委員会については、組合費や地方・支部交付金、支部役員数などの基準を検討した。

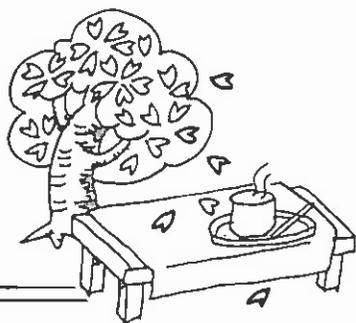
③ 政治変革については、都議選と衆議院選、みらい研について、また、第22回参議院選挙には、難波奨二書記長を組織内候補者とするとの意志一致をした。

④ J P 労組30万人組織建設としては、東京段階では地本大会（7月15日～16日）までに3万人組織化の目標を達成す

る。そのためには、各支部でいま一步の努力を要請された。30万人組織建設を達成し、よりよい職場環境を作るために第2期・第3期強化期間を設定することとした。

J P E X については支部事務室に詳しい資料がありますのでおたずね下さい。また日刊新東京4月2日（木）号も参照して下さい。

全国大会（6月）に向けて支部委員会を開催しますので、新東京支部の各分会においては、分会会議のていねいな開催を要請いたします。



日
刊

ア新東京

No.146

2009年4月9日(木)

日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部

TEL 03-5606-6784 内線 4353

郵便事業会社は本部に対し、平成21年度のJPS取り組み方針について説明を行ってきました。

JPSについては、民分化以降（実質20年度）「JPS推進第2フェーズ」として新たなスタートを切りました。

平成20年度は、「支店の改善における自立化」を第一義に進め、これまでのような一律的な施策の導入は指導せず、現場の創意工夫、改善意見を反映させることを指導してきましたとしています。

また、これまで実施してきた施策のうちで見直しを要するものは、現場の意見、工夫、知恵を採り入れて見直しを行ってきたとしています。

特に、JP労組として強く求めてきた「セルワゴンの見直し」についても先行4支店（札幌支店、平塚支店、岐阜支店、熊本北支店）を皮切りに見直しを行わせているところです。

平成21年度の郵便事業会社の命題は、収入の確保とコストダウンであり、品質を確保しながら達成していくことが求められているとし、これを実現していく源である支店は、自らの計画に基づいて経営を行うこととしています。

また、本年度は支店の主体的な経営を目指すことから、支店の人件費計画の達成を全社的な統一目標と位置づけ、JPSにおける独自目標（従来の生産性向上の工数削減目標）は設定しないとしています。

したがって、本社、支社等は「あくまで支店の後方支援」に徹するとしており、支店からの要請、又は支店における人件費管理等の改善計画の進捗状況から判断して支援が必要と認められる支店について支援を行

うとしています。

支援方法としては、本社、支社の他、より機動的・集中的な活動ができるように、平成20年度同様に支店の改善専担者の一部を支社兼務として支援チームを編成し、支店の要請に応じて「支店支援実行計画」を明らかにした上で支援を行うとしています。

人材育成について本社は、平成20年度に引き続き、東京・上野支店、近畿・奈良支店を会場に、ブロックの支援チームのリーダーを養成するための改善リーダー研修を実施するとしています。

また、今年度においても都道府県単位の地域を基本に、地域事情も踏まえて、大・中・小規模支店について支店からの要望に基づき集中改善を行うこととしています。

本部は、昨年度、本社、支社、専門役、フィールドマン等、それぞれが支店に赴き、それぞれが違った切り口における指導を行い、現場の困惑がJ P 労組にも報告されていることから、統一した指導のあり方について本社の考えを質しました。

本社は、今年度、専門役研修を実施するなど情報の共有化に努める。また、支店にはあらかじめ「支店支援実行計画」を明らかにして支援を行うなど行き違い等が生じないよう徹底したいとの考えを示してきたところです。

本部は、人件費管理や生産性向上等、それぞれの本社主管(部署)から支社・支店に指導がされていたものを一本化させたことは、各支店にとっても理解し易くなったと判断しているところです。

平成21年度J P Sの取り組みが社員の理解・納得の上で進められるようあらためて本社に申し入れ、本案件について諒承したので周知します。

日
刊

JP 新東京

No.147

2009年4月10日(金)

日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部

TEL 03-5606-6784 内線 4353

メーデー中央大会に参加しよう

第80回メーデー・スローガン

すべての働く者の連帯で、
「平和・人権・労働・環境・共生」に取り組み、
労働を中心とする福祉型社会と
自由で平和な社会をつくろう！

サブ・スローガン

労働者の使い捨ては許さない
今こそ、構成と連帯の社会実現をめざす
第80回メーデー

日時 2009年4月29日(水) 午前11時00分～

会場 代々木公園B地区 (10:30集合)

集合場所 中央舞台正面 JP労組の「のぼり旗」が目印

※ 支部・分会役員へ事前に参加申込をお願いします。

→ 4/24(金)迄に申し込んだ方には、東京地本から
参加記念グッズが用意されます！

→ 支部参加者全員で、中央式典終了後に昼食を
兼ねた懇親パーティーを行います！

2009年 今年のメーデーは・・・

今年の第80回メーデー中央大会では、厳しい経済・雇用情勢の中で、広くすべての労働者(失業者を含む)・市民に呼びかけ、仕事や仕事面での相談、バザーや物資の安価販売を行うなど、「生活・仕事応援コーナー」が設けられる予定です。また、例年同様にNPO・NGOの活動紹介、模擬店、子供広場(ミニSL、動物村)、世界の料理コーナーなど家族で楽しめる企画も用意されます。当日、3つのスタンプを集めるとその場で5万円分の旅行券などステキな景品が抽選で大当たりするスタンプラリーも実施されます。



ご家族を含め多くの組合員の皆さんが、労働者の祭典・メーデーに参加されますように要請します。

メーデー参加者集約中！4/24(金)迄に役員迄。

明日は、支部女性組合員の集いを開催

日時 4月11日(土) 10時受付～10時30分開始

会場 上野東天紅 電話(3828)5111

※当日、急用等で欠席される方は、役員・会場へ一報を！

日 刊 JP 新東京	No. 148	2009年4月13日(月)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

ニJPエクスプレスに関する現段階での状況ニ パートナー社員関係

1.雇用関係について

JPEXでの雇用区分…資料P48参照

- ・歩合制契約社員→SD業務(配達支店)
- ・時給制契約社員→主に内務作業に従事する社員

(区分作業・事務作業)

郵便事業会社からJPEXへの雇用変更にあたり、現在の時給制契約社員を全員対象とする。本人からの意向確認を受け、JPEX(株)への雇用変更者を選考する。

4月1日からは4ヶ月の雇用更新となっている。さらに2ヶ月の雇用更新を行い、8月1日、10月1日からJPEX(株)との雇用契約となる。

雇用変更にあたり、4月からJPEXの会社概要説明を支店別で開始し、5月から意向確認を開始し、6月末までに選考を行っていく。

2.当面の労働条件…資料P52参照

郵便事業会社からの契約替えの時点における年収水準を維持した時給として設定する。年次有給休暇については、残日数についてはJPEX(株)に引き継ぎ、継続した扱いとする。

ただし、平成22年4月からは、JPEX(株)の新しい賃金制度が導入される予定であるからその制度に則った契約変更となる。
…現在交渉中。

3.要員関係

基本的には、JP(日本郵便)由来のターミナル・配達拠点及び営業所での業務となる。ただし、東京多摩支店で契約しているパートナー社員は、日通のターミナル等での業務となる。

(1)ターミナル関係

全国でターミナルの作業員は、1320名の予定数。事務員は支社、統括支店、ターミナルは、180名。

ターミナル作業員については、JP由来の20ターミナル(地域区分局)を活用し、1320名の予定から、ゆうパック課に所属しているパートナー社員(時給制社員)については、本人意向があれば、引き続きJPEXへの雇用継続になることが予想されます。ただし、非正規社員の支店別要員数は明示されていない。

(2)支店・営業所関係

配達拠点及び営業所では、SDが全国5800名の契約予定、集荷が280名、受託者が2064名(想定されている数字)の予定。

現在の時給制契約社員からJPEXへの契約替えについて、各支店等のメッシュ数から出向者及び受託者数などから概ねの必要要員が想定される。ただし、日通からの配置もある。

(3)月給制社員及び高齢再任用関係

月給制社員及び高齢再任用社員については、JPEXへの雇用替えの対象とはしていません。ただし、月給制社員で希望があれば、個別対応で取り扱うものとする。その場合は、時給制契約社員としての取り扱いとなります。

(4)契約社員から正社員への登用

ターミナル、支店、営業所での契約社員から正社員への登用関係については、現在交渉中。歩合給制契約社員からの登用以外に、時給制契約社員(ターミナル等)について、正社員の登用の道筋を図っている段階であります。

「郵政未来研究会(みらい研)」の 会 員 募 集 中

働くものの公正・公平そして安心・安全に働き暮らしていくことのできる社会と郵政事業を守り発展していく政策の実現を目指しJP労組の政治活動を推進していくことを目的に郵政未来研究会を設立しました。

郵政事業・税制・環境・教育・社会保障・平和…私達の暮らしと未来は政治と密接に関係しています。

私達の強い意志が公正な社会を創ります。詳しくは支部役員まで…

日 刊	JP 新東京	No.149	2009年4月14日(火)
		日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部	
		TEL 03-5606-6784 内線 4353	

郵便物取扱数調査の実施について

東京支社より、郵便物取扱数等調査の実施について情報提供がありましたので周知します。

この調査は郵便事業における諸計画策定上の資料とするために、郵便物数等の事務取扱量・郵便事業従事者の服務状況及び配置計画等・その他付帯する事項を調査するものです。

調査対象は集配センターを除く全支店で、外務については宅配事業統合により業務量が大きく変動することから、宅配事業統合後の調査を行うことを予定しているとのことです。したがって、今回の調査は郵便内務の物数調査となります。

また、調査内容は特定記録郵便の物数調査が増えますが基本的に前回同様です。

調査期間

統括支店：平成 21 年 5 月 13 日（水）から 3 日間のうち 2 日間

一般支店：平成 21 年 5 月 20 日（水）から 3 日間のうち 2 日間

地本は現在の政治動向から、この時期に衆議院議員選挙が行われた場合の対応及び調査に係る予算措置について確認したところ、支社は、実施時期に選挙が行われる場合は実施時期を含め本社の判断を仰ぐこととしたいとし、調査に係る予算措置は行うとしています。

地本は、調査方法等の周知については期間雇用社員へも丁寧に行うことを要請しましたので、関係組合員への周知をお願いします。

「第76回郵政記念日における表彰の実施等」について

日本郵政グループより、「第76回郵政記念日における表彰の実施等」について、説明がありましたので周知します。

今年の永年勤続功労表彰予定数は、郵政グループ全体で満20年勤続表彰が6,429名、満30年勤続表彰が5,429名となっています。

中央式典は、4月20日(月)、11時～13時、東京・帝国ホテル(去年は「ホテルオークラ)で開催されます。また、地方式典は、翌日の21日(火)～24日(金)にかけて、郵便局・郵便事業会社の支社単位ごとに会場を選定の上、グループ合同開催するとしています。

副賞については、昨年同様、20年勤続表彰者へは、副賞品(2千円相当)、30年勤続表彰者へは、旅行引換券(7万円相当)が贈呈されます。

なお、20年勤続表彰受賞者は、従前どおり、各所属局所にて伝達されることとなります。

表彰種別	会社別					合計
	日本郵政	郵便局会社	郵便事業会社	ゆうちょ銀行	かんぽ生命	合計
20年勤続	89	3,346	2,494	356	144	6,429
30年勤続	85 (33)	2,664 (150)	2,278 (141)	301 (28)	101 (25)	5,429 (377)

※括弧内は、中央式典参列者数(再掲)

また、今年も郵政グループ会社としての一体感醸成のため、各社における表彰の最上位者に対し、グループ表彰を行うこととしていますが、表彰時期については、各社が適切な時期に随時実施するとしています。

本部としては、長期勤続を奨励する永年勤続表彰は、社員の会社への帰属意識＝ES(社員満足度)を高める上でも意義あるものと判断するところであり、今後も継続実施していくよう、申し入れたところです。

日 JP新東京 刊	No. 150	2009年4月15日(水)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

正社員になったみなさん、 JP労組と共にごんばろう！

3月より、晴れて契約社員から正社員になったみなさん、おめでとうございます。

新東京支店では、15名の月給制契約社員が正社員採用となりました。この15名のみなさんは、JP労組の組合員でもあります。

採用から一ヶ月が過ぎ、正社員として仕事の重責を痛感しつつ業務に取り組んでいることと思いますが、今一度、労働組合の役割について再確認していきたいと思います。

労働組合とは働く人の権利を守り、地位を向上させるために様々な運動を行っています。日本国憲法によって、労働者の権利が保障されているとともに、労働組合法では、労働者が自主的に労働組合をつくり団結すること、労働協約を締結するために労使対等の立場で交渉することが保障されています。

JP労組は約225,000人の組合員がいて、単一組織としては国内最大の労働組合です。その内訳は、郵便事業会社約119,000人、郵便局会社約88,000人、ゆうちょ銀行約8,800人、かんぽ生命約4,200人、日本郵政約1,500人、関連事業会社約3,500人となっています。

JP労組の活動は、郵政関連企業に働くすべての人々の雇用の安定と生活の向上をはかるため、賃金・処遇の向上と労働時間や休暇など、働く環境の改善に取り組んでいます。

共済制度は、組合員が病気や事故に遭遇したときの助け合い制度として、組合員の暮らしを支えています。共済制度の魅力は、安価な掛金で手厚い保障が得られることです。営利目的でない共済制度だからこそできる、充実した制度があなたをサポートします。(詳細はJP労組のHP <http://www.jprouso.or.jp>)

日 刊 JP 新東京	No. 151	2009年4月16日(木)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

支部女性組合員のつどい が開催されました!!

4月11日(土)上野東天紅において、「支部女性組合員のつどい」が開催され、25名(家族含む)が参加してくれました。

昨年8月の支部大会以降、組織統合した支部女性組合員の皆さんの融和をはかるため、正社員、パートナー社員の皆さんの交流も深めていただきたいとの思いで男女共同参画部で企画し執行委員会とも連携して取り組んだものです。

当日は、東京地本、小林書記長・森泉執行委員も参加していただきました。

冒頭、下山支部長、東京地本・小林書記長から挨拶をうけ、森泉執行委員から「JP労組の男女共同参画の取り組み」と題して、講演をしていただきました。

①男女共同参画のとりくみ、次世代育成支援のとりくみということで、郵便事業会社の次世代育成支援のとりくみについて説明がありました。

②男女共同参画にまつわる協約ということで、妊娠・出産・育児等に係わる協約の説明を表を使って説明をいただきました。

③地本女性フォーラムのとりくみということで、常任幹事会のとりくみなどについてお話をしていただきました。

自らの妊娠・出産・育児などの経験談も踏まえながら、様々な角度から講演をいただくことができました。

講演終了後の懇親会では、それぞれの参加者が限られた時間ではありましたが、交流をはかれたのではと思います。

支部としては、もう少し多くの組合員の皆さんに参加していただきたいと思います。声かけや日程の設定なども含め、更に工夫した取り組みをしていきたいと思います。また、参加者をお願いしたアンケートについても今後の参考としながら、取り組んでいきたいと思います。

新支部結成後、初めての男女共同参画部の取り組みとなりましたが、多くの課題もいただきました。更に工夫した取り組みをめざしますので、これからもご理解とご協力をお願いしたいと思います。

最後に参加していただいた、組合員の皆さんありがとうございました。

【猫舌】のお薦めミニシアター

とうようみやたけ
「東洋宮武が覗いた時代」

時は昔、明治時代、長年の鎖国を解いて開国した日本は、失業増と徴兵逃れから海外への移民熱が高まり、多くの日本人がアメリカ西海岸沿いに入植しました。時は下り、昭和に入り太平洋戦争が勃発すると、それまでも東洋系移民に規制をかけていたアメリカ政府は、西海岸沿いに移民した日本人、及び当地で生まれアメリカの市民権を得ている日系二世・三世に対して「敵性外国人」の

烙印を押し、日系人だけロッキー・ネバダ山脈沿いの、人間がまともに住めないような荒野に強制収容所を作り、収容しました。その数十万人に及びます。

『東洋宮武が覗いた時代』は、当時、日系社会で名を知られた写真家、東洋宮武（アメリカ風表記なので、宮武が名字）氏が、収容所内で自作した写真機を使って撮影した収容所内の写真を通して、第二次世界大戦中のアメリカ政府の人種差別的強制収容所の実態を追ったドキュメンタリ―です。脚本・監督は、現在ロス在住の、すずきじゅんいち氏。

…と、映画の概要を書く。「アメリカは相変わらず酷い国だな」と思うかもしれませ

んが、実際映画を見ると、収容所はナチのユダヤ人収容所より寛容ですし、収容所生活も当時の日本の生活レベルより上（宮武氏の写真も美しい！）で、一世の日本的適応力と、二世のアメリカ的合理化が見事にあった収容所の世界に、アメリカという国は、まことに多様で不思議な国だなあ、という気がしました。東京都写真美術館（恵比寿）ホールで上映中。4月25日（土）から横浜シネマジャック&ベティで、5月9日（土）よりシネマート六本木でも上映します。



東洋宮武氏

日 刊 AP 新東京	No. 152	2009年4月17日(金)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

メーデーに参加しよう!

《第80回メーデー中央大会のお知らせ》



【と き】2009年4月29日(祝) 11時～

【ところ】代々木公園B地区 (10:30 集合)

【集合】中央舞台正面 JP労組の「のぼり旗」が目印

・ 4月24日までに参加を申し
込んだ方には、東京地本から
参加記念グッズを

現地配布いたします!

詳しくは、支部・分会役員まで



映画「東洋宮武が覗いた時代」を観て

喜多郎が音楽を奏でる本格的な映画。1941年、太平洋開戦にともない、アメリカ西海岸に暮らしていた日系人約12万人は「日系」という理由だけで土地や財産を没収されたうえ鉄条網に囲まれた収容所に送られた。

宮武さんは、写真撮影を禁止されているなか密かにカメラを作成し収容所の実態を500枚の写真で記録した。映画は、膨大な宮武さんの作品と、当時の関係者の証言、記録映像を用いて日系人たちの悲劇に迫る。

私は戦争の悲劇がアメリカ国内にもあったことを知らされた。日本やドイツだけではなくアメリカの地において人種差別がおこなわれた事実

に衝撃を受けました。
改めてアメリカ国家は黒人・インディアン・アラブ系の人々を抑圧してきた差別大国だったという事実を思い出させられた。

人間の住めないような寒暖の差が激しい地域に収容されたが、日本やドイツのように食事も与えず、重労働をさせ、人間実験や銃撃の玉避けにするようなことはやっていない。

このオリから出ない限りは食事、教育、病院などは無料で提供されている。住民は「羊あつかいだ」と訴えていたが、まさにその通り。

アメリカ人二世に兵士となることを踏み絵にさせ、収容所の分裂騒ぎを起こさせる。日系人だけの442部隊が結成され、戦地に送り込まれ日本兵と戦わせ多くの犠牲者が出たことを知った。いまは英雄扱いだといふから悲劇である。

70年代にレーガン大統領がアメリカ政府として公式謝罪をしたことを知った。アメリカ国家の柔軟さに驚くが、9・11以降、アメリカ社会は特にアラブ系の人々に対するいわれのない差別が繰り返されていることも描いていく。このことに、この映画の鋭さを見せつけられた。

日 JP新東京 刊	No.155	2009年4月22日(水)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5690-2847	内線 4353

迫られる選択

<JPEX詳細明らかになる>

4/21付の日刊にて「宅配便事業統合に係る社員の出向等について」の情報が流されました。今回は、東京ターミナル(新東京)の出向・労働条件を中心に報告します。

【スケジュール】

・4月16日～4月30日

出向対象社員等へJPEX会社概要説明及び意向確認調書を配布

・5月25日(月) 意向確認調書提出期限

・6月中 選考

・7月1日(水) 出向者への内命等

・7月15日(水)、8月1日(土)、10月1日(木)出向発令等

※契約社員もほぼ同様となる

【意向確認対象者】

業務企画室、郵便企画担当者、ゆうパック関係課社員全員(管理者除く)

【JPEXの必要人員数】

東京ターミナル	正社員数			契約社員			合計
	事務員	作業員	計	事務員	作業員	計	
	9名	58名	67名	3名	354名	357名	

【現在員数】(おおよその数)

正社員	契約社員
123名(含む再雇用24名)	441名

合計564名

当初、新東京支店全員から意向確認を行うという情報でしたが、今回の情報では、ゆうパック系の社員と、業務企画室及び郵便企画担当者が意向確認の対象となった。

67名がJPEXに出向になるわけですが、問題は、出向にならない正社員の身の振り方(所属先)です。他部になるのか、他支店になるのか? ゆうパック職場では『輸送部に行きたい』『特殊にしようかな』『一般支店に戻ろうかな』などと、今後の希望職場について話題になっている。

〈表面つづき〉

『この機会に地方への転勤はできないものか』『退職まで2年無い。そうするとJP EXには行けないのか』『来年退職になる。10月から半年、他の職場に行くことになるのか』等々の声が出ています。出向するにしても、しなくても選択に苦慮しているのが実情です。

【**勤務表の例**】(あくまでも例です)

勤務の種類	符合	刺繍時刻～終業時刻	休憩時間
日勤	日勤1	8:00～17:00	12:00～13:00(60分)
	日勤2	8:30～17:30	13:00～14:00(60分)
中勤	中勤1	10:00～19:00	13:00～14:00(60分)
	中勤2	10:30～19:30	12:00～13:00(60分)
夜勤	夜勤1	12:00～21:00	17:00～18:00(60分)
	夜勤2	12:30～21:30	17:00～18:00(60分)
	夜勤3	13:00～22:00	18:00～19:00(60分)
深夜勤	深夜勤1	19:00～6:00	0:00～1:00(60分)
	深夜勤2	20:00～7:00	0:00～1:00(60分)
	深夜勤3	21:00～8:00	3:00～4:00(60分)

【**休憩時間について**】

JPでは原則4時間につき15分付与する取扱いであるが、JP EXでは**制度として設けない。**

【**休憩時間について**】

JPでは勤務時間が8時間まで45分。8時間を超える場合は15分追加。

JP EXでは労基法を上回る措置として勤務時間の長短にかかわらず1時間。

ただし、1日の勤務が6時間を超えない日は付与しないことがある。

【**勤務指定例**】割愛しますが、一ヶ月単位で出されます。

《**不安が広がる職場の声**》

『こんな条件で出向を希望する人がいるのか』『出向の人数が集まらないときはどうなるのか』『今でも深夜勤はきつい。深夜勤で休憩時間が1時間だけとはひどすぎる。早死にすることになる』『契約社員の時給が決まっていないうのだが、辞める人がいるのでは』『仕事の流れが見えない。こんな要員で何をやるのか』『再雇用、固定勤務者の扱いはどうなるのか』等々の不安、疑問の声があがっています。

これらの声に応えるように、本部、地本、支部の精力的な交渉に期待します。

JPEクスプレス社における 労働条件に関する要求書

J P 労組本部は、日本通運(株)との宅配事業統合について、第3回中央委員会において「郵便事業会社とその子会社となるJPEクスプレスの成長・発展に向けて積極的に対応していく」ことを決定し、とりくみを進めてきたところであり

ます。4月1日のJPEクスプレスの業務開始に伴う労働協約や就業規則の締結・整

備に対する現実的対応として、労働協約の締結期間を期間限定とした暫定的なものとして位置づけ締結をおこない、引き続き労働条件に関する交渉を強化していくこととしたものであります。

今後、本格的な正社員の出向と、期間雇用社員の契約替えがおこなわれることへの対応が求められると同時に、締結期間を期間限定とした暫定的なものとして締結した労働協約を確定し、郵政グループの持続的発展に向け、労使の切磋琢磨が求められています。

J P 労組本部としては、4月15日につきのとおり要求をJPEクスプレス(株)に提出しました。

早期に誠意ある回答を示すよう要請するものであります。

要求書

1. 所定内労働時間を短縮すること。
2. 定期昇給制度を導入すること。
3. 年次有給休暇の時間取得を可能とすること。
4. 勤務期間中において休息時間を与えること。
5. 正社員に関する要求
 - (1) 一般職・SD職の基本給水準を引き上げること。
 - (2) SD職の歩合制賃金の制度設計・水準設定等については、10月以降の取り扱い物数に基づき、検証したうえで交渉をおこなうこと。

(3) 賞与体系ならびに退職金制度とその水準等の詳細を明らかにすること。

(4) 社員区分別の、①人事評価制度、②人事評価の給与・賞与への反映方法、③人事評価の人事・処遇への反映方法等の詳細を明らかにすること。

6. 契約社員に関する要求

(1) 期間雇用社員から正社員への登用制度を確立するとともに、正社員への登用要件等の考え方を明らかにすること。

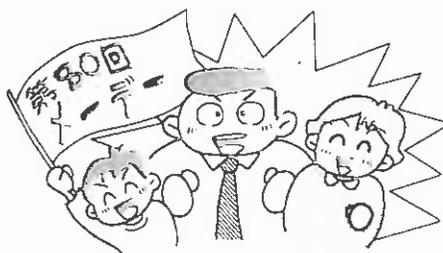
(2) 時給制契約社員の賃金決定方法・決定権限等について明らかにすること。

(3) 交通遮断休暇・公務休暇・服喪休暇を有給休暇とするこ

と。
(4) 期間雇用社員に評価制度を導入すること。

メーデーに参加しよう!

《第80回メーデー中央大会のお知らせ》



【と き】2009年4月29日(祝) 11時～

【ところ】代々木公園B地区 (10:30 集合)

「郵政未来研究会(みらい研)」の 会員募集中

働くものの公正・公平そして安心・安全に働き暮らしていくことのできる社会と郵政事業を守り発展していく政策の実現を目指しJP労組の政治活動を推進していくことを目的に郵政未来研究会を設立しました。

郵政事業・税制・環境・教育・社会保障・平和…私達の暮らしと未来は政治と密接に関係しています。

私達の強い意志が公正な社会を創ります。詳しくは支部役員まで…

日 刊 新東京	No. 158	2009年4月27日(月)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

ポストライフの 火災共済・自然災害共済 のお知らせ

住宅災害は予測困難なリスクであり、さらに被害にあった場合の被害も甚大となることからいざという時に生活再建が確実にできるよう、あらかじめ十分に備えておくことが必要不可欠です。大切な住まいや家財を幅広く充実保障する火災共済・自然災害共済をおすすめします。

【制度のポイント】

風水害等給付金付火災共済

- 火災等の被害から風水害等の被害まで幅広く保障
- 火災等の被害は再取得価格でお支払いします
- 家計にやさしい掛け金で充実の保障

更に自然災害共済をセットすることで保障範囲がさらにワイドに！！

自然災害共済

- 台風や洪水などの保障がさらに充実
- 火災共済では対象とならない地震・噴火・津波の被害も保障
- 盗難の被害も保障します
- 地震等保障部分の掛け金は、地震保険料控除の対象です

既に参加されている組合員の皆さんには「満期・継続のご案内兼変更申込書送付依頼書（圧着はがき）」が配布されますので、変更等希望される場合は4月30日までにポストライフまで返送してください。

新規加入を希望される組合員の方は支部・分会役員までご相談下さい。

日
刊

JP 新東京

No. 159

2009年4月28日(火)

日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部

TEL 03-5606-6784 内線 4353

宅配事業統合に係る出向等について

4/22 付け日刊に掲載の「宅配事業統合に係る社員の出向等について」の情報に一部変更がありましたのでお知らせします。

JPEX会社概要説明及び意向確認書の配布について当初4月中を予定していましたがスケジュールのずれ込みにより各支店の説明する期間が短期間となったため、地本は意向確認対象者へは丁寧な説明が必要であることから、ゴールデンウィークを考慮し、期間を5月15日(金)までに行うことで整理しました。ターミナルのサービス表(例)についても変更の情報をお知らせします。

【スケジュール】

■ 4月16日～5月15日

出向対象社員へ会社概要説明、意向確認調書配布

■ 5月25日 意向確認調書提出期限

■ 6月中 選考

■ 7月1日 出向者への内命等

■ 7月15日、8月1日、10月1日 出向発令等

【意向確認対象者】

	課等	役職等	事業所等	職種等	意向確認	発令日時
社員	業務企画室 計画担当者 郵便企画課 ゆうパック関係課	社員全体(管理者除く)とするが主として業務企画室、計画担当者が望ましい。	ターミナル又は集配支店・営業所	事務員	5月15日までに	8月1日 10月1日
	ゆうパック関係課	社員全員(管理者除く)		ターミナル作業員	5月15日までに	10月1日
期間雇用社員	業務企画室 計画担当者 郵便企画課 ゆうパック関係課	「契約社員Ⅱ、パートタイマー」とするが業務企画室、計画担当者が望ましい。	ターミナル又は集配支店・営業所	事務員	5月15日までに	8月1日
	ゆうパック関係課	契約社員Ⅱ、パートタイマー		ターミナル作業員	5月15日までに	10月1日

【ターミナルのサービス表例】(あくまで例です)

勤務の種類	符合	始業時刻	～ 終業時刻	休憩時間
早勤	早1	6:00	～ 15:00	12:00 ～ 13:00 (60分)
	早2	7:00	～ 16:00	12:00 ～ 13:00 (60分)
日勤	日1	8:00	～ 17:00	12:00 ～ 13:00 (60分)
	日2	8:30	～ 17:30	13:00 ～ 14:00 (60分)
	日3	9:00	～ 18:00	13:00 ～ 14:00 (60分)
中勤	中1	10:00	～ 19:00	13:00 ～ 14:00 (60分)
	中2	10:30	～ 19:30	12:00 ～ 13:00 (60分)
夜勤	夜1	12:00	～ 21:00	17:00 ～ 18:00 (60分)
	夜2	12:30	～ 21:30	17:00 ～ 18:00 (60分)
	夜3	13:00	～ 22:00	18:00 ～ 19:00 (60分)
深夜勤	10深1	19:00	～ 6:00	0:00 ～ 1:00 (60分)
	10深2	20:00	～ 7:00	0:00 ～ 1:00 (60分)
	10深3	21:00	～ 8:00	3:00 ～ 4:00 (60分)
	8深	21:00	～ 6:00	0:00 ～ 1:00 (60分)

アフラック「がん保険」追加保証の電話勧奨について

J P 労組保険代理店(株) 郵愛より、「がん保険」(アフラック商品)の既契約者様宛に、追加保障のお勧めの電話による勧奨を実施します。

【対象契約】

「新がん保険」、「スーパーがん保険」、「スーパーがん保険Ⅱ型」、「スーパーがん保険Ⅴタイプ」「スーパーがん保険Ⅱ型Ⅴタイプ」を保有しており、「がん保険フォルテ」を保有していない、満年齢40歳から69歳までの既契約者様が対象です。

【スケジュール等】

2009年4月1日から5月中を目処に、随時、登録上の自宅宛にお電話をします。

現在ご契約中のがん保険に新しい保障を付加し、最新のがん保険へバージョンアップできる「ご契約者のためのがん保険フォルテ」または「がん保険・特約充実パック」のご案内を保険会社のホットコールセンターよりお電話させていただきます。ご要望の方に別途資料をご案内します。対象の方はこの機会にご検討ください。

日刊
ア
新東京

NO 160

2009年
4月30日(木)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線 4353

要員不足も事故の一因では！

一輸送の職場は移載機やテールリフト、コンテナとひとつ間違えば大怪我をする機械や容器がいくつも配置されている。これまでも、これらの機械で骨折などの傷害事故が起きている。つい先日にも移載機での傷害事故が発生している。



最も多いのは移載機によるものとパレットによるものが多い。移載機に手や足を挟まれたりして骨折や打撲をするケースだ。頻繁に起こる移載機のトラブル

、その都度日搬に連絡するも作業に追われている時などは自分でやることも多い。

事故の原因は移載機だけではない。ケースや直積み郵便物を積載した航空コンテナは相当の重量となる。そのコンテナを搬出するさい柱や手摺りに挟まれそうになることは日常的にある。また、パレットの移動の際の衝突もある。

事故の要因は様々考えられるが“本人の不注意”だけとは言えない。要員不足による作業密度の高さもその一つではないだろうか。毎年、退職者が出るごとに職員の数は減り続け、作業は厳しくなる一方である。事故の多い職場だけに余裕をもった要員配置を望みたい。(T)

電 荒川線 の旅

大型連休が始まり、ETC搭載車千円もあり、高速道路は大渋滞が予想されている。

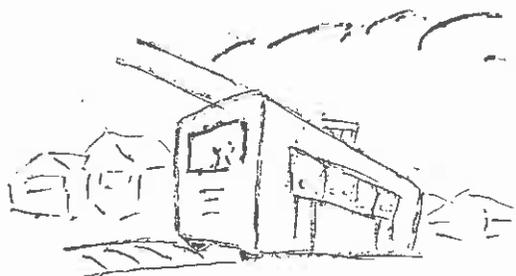
遠くへ足を延ばすのもいいが近場だがまだ行ったことのない所へいくのも良いのかと思います。今も残る都電の旅を紹介します。かつて、都電は「都民の足」として隆盛を誇った時期がありました。現在では、三ノ輪橋〜早稲田間を走る荒川線が唯一運行しています。線路の大部分が専用軌道で2区間のみが道路上を走っています。

まず、東の始発駅である三ノ輪橋駅からのスタート。駅周辺は商店街が並び買い物客で活気をおび、ここには下町の風情が

いろこく残っている。

電車は「チンチン」と鐘の合図で出発。

三ノ輪橋から西の始発駅であ



る早稲田までは48分。のんびりとした旅だ。ここから東池袋四丁目までは一部を除き民家の裏庭のような所を走り、目の前

に下町の普通の生活がかいまみえる。そこを過ぎると車外の風景は一変し、高層のビルやマンションが目につくようになる。

終点の早稲田は近くに大学がある関係で道を歩く人も若者が多く、三ノ輪とは違った雰囲気のある町である。広大な早稲田大学を中心に周辺には商店街が発達しており、小さな食堂が目立つ。電車はここから折り返し再び三ノ輪へ向かう。

都電の沿線には公園、神社、旧跡が数多くあり、途中下車してみるのもいいだろう。なかで鬼子母神には子育ての銀杏として有名な樹齢600年の大銀杏があり、静かな境内である。

荒川線は途中で都営地下鉄と交差しており、一日乗車券を利用すればお得な旅となる。